

トレーラーは、交差点の横断歩道の上に止まっていた

止まっていたトレーラーが発進するとき
トレーラーを避けて渡っていた87歳女性がはねられ死亡

◇交差点 信号が、「青」に変わった！◇
◇チョット待て！ もう一度、安全確認しよう◇

2016年4月14日(木)8時43分

13日午前11時、福島県の国道交差点で、女性(87)が、会社員の男性(44)の大型トレーラーにはねられた。女性は全身を強く打ち死亡した。警察によると、渋滞で交差点の横断歩道上に停車していた大型トレーラーが、発進する際に青信号でトレーラーを避けて道路を渡ろうとしていた女性をはねた。

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

車間距離を十分にとろう！ 追突を未然に防止しよう

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”事故に注意しましょう

- 一時停止 ⇒ 二度停止
- 車間距離 ⇒ 前車から4秒間
- 前車発進 ⇒ 2秒後に発進

子供は、動く赤信号

気の緩み スピード出し過ぎていませんか？

キャリアカーがトレーラー追突、積み荷の車1台が落下

後続の大型トラックが、落下した車に衝突 一部通行止めに
◇前の車に何が起るかわかりません…車間距離を十分にとりましょう◇

2016年4月14日(木)11時0分

14日午前1時40分ごろ、神戸市の山陽自動車道で、乗用車8台を積んだキャリアカーがトレーラーに追突。はずみで荷台の1台が路上に落下し、後続の大型トラック2台がキャリアカーや落下した乗用車と衝突した。このうち1台のトラックに同乗していた60代の男性1人が顔に軽傷を負った。高速隊によると、計5台が道をふさぐ格好となり、約13キロが午前2時から8時間以上通行止めとなった。当時、雨で路面がぬれていたといい、同隊はキャリアカーの20代の男性運転手から事情を聴くなどしています。

飲酒にからむ交通死亡事故、すでに62件

2016年04月15日

都内で飲酒に絡む交通死傷事故が相次いでいる。警視庁によると、1～3月の人身事故のうち、過失の重い「第一当事者」の運転者に飲酒やその疑いがあったケースは62件に上り、前年同期比で15件も増えた。これらの事故で3人が死亡、86人が重軽傷を負っており、同庁は飲酒検問などで取り締まりを強化している。警視庁によると、「お酒が入ると交通マナーやルールが軽視されがち。飲酒運転はもちろん、わずかな気の緩みが重大事故につながることを自覚してほしい」と注意を呼びかけている。

一時停止線の無い交差点 ミニバイクの女性重体

2016年04月12日 12:11

10日午前8時半ごろ、千葉県の町道交差点でミニバイクで直進しようとした70代ぐらいの女性が左から来た乗用車にはねられた。女性はドクターヘリで病院に運ばれたが、意識不明の重体。警察は乗用車の美容師女性(21)から任意で事故状況を聴くとともに、ミニバイクの女性の身元を調べている。現場はセンターラインのない十字路。信号機はなく、一時停止線も引かれていない。

午後5時 信号のない交差点 乗用車側に「一時停止」 出合い頭に車と衝突、バイク男性重体

2016年4月10日 00:16

9日午後5時ごろ、栃木県の信号のない交差点で、主婦女性(44)の乗用車と、会社員男性(39)のバイクが出合い頭に衝突。男性は頭などを強く打ち意識不明の重体、同乗していた男性の長女(15)は腰の骨を折る重傷を負った。乗用車側に一時停止の標識があった。

観光バスと正面衝突、軽トラの夫婦死亡

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の車◇

2016年4月11日(月)19時10分

11日午後1時15分頃、長崎県の国道で、近くの農業の男性(84)運転の軽トラックと観光バスが正面衝突した。男性と助手席にいた妻(82)が全身を強く打ち病院で死亡。バスの乗客3人(26～58歳)が打撲などの軽傷を負った。